

# しまねの河川と海岸だより

平成30年12月号

発行：島根県土木部河川課

## 〔目次〕

- ◆ 国土交通省浜田河川国道事務所との事業調整会議を開催！ 河川課 企画調査 G
- ◆ 海岸漂着物に十分ご注意ください！ 河川課 防災 G
- ◆ ☆期間限定☆ゴビウスで松江堀川の特別展開催 河川課 企画調査 G



穴津湖自然館ゴビウス 第40回特別展

## 松江城

# お堀の生きもの

環境修復の取り組み

11月14日水～平成31年1月21日月

「ザキダリン」館では環境学習の一環として松江堀川の環境修復プロジェクトを行っています。

淡水の水族館 穴津湖自然館 ゴビウス

穴津湖自然館 展示室 1階 100号室 電話 0852-22-1111



## 国土交通省浜田河川国道事務所との事業調整会議を開催！

河川課企画調査グループ

平成30年7月豪雨では、島根県西部に位置する一級河川江の川の水位上昇によって本川沿川で被害が多発したほか、支川の県管理河川においてもバックウォーター現象により沿川の低い土地や家屋が浸水する被害が発生したことから、11月15日に国土交通省浜田河川国道事務所と島根県で、事業調整会議を開催しました。

この会議では、今回の被害を受け、江の川上流（広島県）に比べ下流の堤防整備率が低いことから、県としても江の川河川整備の早期完成に向け、事業予算を増額し、更なる事業進捗を図ってもらうよう改めて要望を行ったほか、国・県事業の実施状況や今後の予定、7月豪雨の検証、今後の進め方についての相互確認などを行いました。

### 【確認内容】

- ・ 江の川の整備について現在実施中および事業予定箇所の今後の進め方（完了時期や整備の優先順位など）を確認した。
- ・ 江の川支川の矢谷川では、7月豪雨によって多くの家屋浸水被害が発生し、抜本的な治水対策を検討する必要性が生じたことから、国との協議に向けて相互確認を行った。
- ・ 様々な情報共有や効率的な事業推進のためには、緊密な事業調整の場を設ける必要があることから、毎年、定期的を開催することを確認した。



開催事務局（島根県河川課長）挨拶



事業調整会議開催状況

事業調整会議では、主にハード整備に関する調整を行っていますが、防災行動計画（タイムライン）の作成をはじめとするソフト対策については、別途組織する協議会において議論することとしており、その協議会においても緊密な事業調整に努めています。

# 海岸漂着物に十分ご注意ください！

河川課 防災グループ

風浪が強くなるこれからの時期において、例年海岸に漂着物が増える傾向があります。

今年の3月に、県下の海岸において2,000個を超えるポリタンクの漂着を確認し、その一部には、内容物の入ったものがありました。

漂着物の中には、触れるとケガをするおそれのあるものもあるので、十分注意してください。



## 漂着状況



漂着したポリタンク

漂着又は漂流しているポリタンク・ドラム缶等を発見した際は、手を触れずに最寄りの県土整備事務所（局）、警察署、消防署、市町村へ連絡をお願いします。



# ☆期間限定☆ゴビウスで松江堀川の特別展開催

河川課企画調査グループ（『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会事務局）

島根県立宍道湖自然館ゴビウス（島根県出雲市園町1659-5）で『第40回特別展 松江堀川の生きもの ～環境修復の取り組み～』が開催されています。

国宝松江城を囲むお堀は「松江堀川」と呼ばれ、淡水と海水の生きものが入り混じってくらす全国でも珍しい汽水のお堀です。そのお堀での環境修復事業の取り組みや、お堀にくらす様々な生き物を紹介していますので、訪れてみてはいかがでしょうか。

県庁河川課が事務局をつとめる『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会でも松江堀川の環境改善に取り組んでおり、その内容をとりまとめた冊子も置いてもらっています。こちらも是非ご覧ください。

## 【特別展の概要】

### ■会期

平成30年11月14日（水）～平成31年1月21日（月）

### ■来館者特典

#### ① 「堀川マスターオリジナル缶バッジ」プレゼント

館内にある生きものスタンプを集めた方にオリジナル缶バッジを贈呈

#### ② 小冊子「特別展ガイドブック 松江堀川の生きものたち」配布

5000部限定！お堀の生きもの・宍道湖七珍・外来種問題について紹介

### ■会期中の特別イベント

#### ① お堀の生きものふれあい体験

11月14日～12月17日のみ開催

#### ③ 特別展ガイドツアー

12月21日～1月21日の土・日・祝日のみ開催！

14時スタート（約15分）

堀川を実際に調査したスタッフが堀川の生きものや自然環境について解説します。



『汽水の松江堀川』魅力アップ協議会の活動はこちらからご確認ください

URL : <https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/link/>



## 【編集後記】 河川課 企画調査グループ 高橋

今年最後の「河川と海岸だより（12月号）」の発行となりますが、この一年を振り返ってみると、全国的に大規模災害が多発した一年であり、島根県でも大田市を中心とした島根県西部地震や一級河川江の川の流域で甚大な家屋浸水被害が発生した平成30年7月豪雨など、記憶に残る様々な災害が発生しました。

「災害は、忘れたころにやってくる」と古くから使われている言葉はありますが、近年では、災害からの復興が終わっていないのにもかかわらず、次の災害に見舞われるケースが多く見られます。

また、河川整備には多くの費用と期間を要することから、ソフト対策も同時に進めているところですが、激甚化・頻発化する昨今の災害を考えると個々の早めの行動と判断が重要であると改めて感じたところです。

“行動と判断”には、如何に防災情報を得るのが重要となるため、一年の締めくくりとして防災情報の発信元となるホームページをスマートフォン等のお気に入り登録するなどの対応を行っては如何でしょうか。

さて、島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込みますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : [kasen@pref.shimane.lg.jp](mailto:kasen@pref.shimane.lg.jp)

河川課 しまねの河川と海岸だより HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込み HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/>